

消費者モニター活用による 商品開発研究会

支援先

県内製造企業等

【内 容】

■目的：参加企業各社の既存製品のリニューアルや新規商品開発などにあたり、商品企画やサンプル試作段階から消費者モニターによる調査を実施することで、客観性や新規発想を取り入れつつ改良や開発につなげるマーケットイン型の商品開発を模索し、「売れる確度の高い商品開発」を目指します。

■活動実績：

1. 第1回モニター調査結果集計
2. 全体会合の開催：第4回研究会（H27.6.9）（図1）
 - ・モニター調査集計結果報告
 - ・調査結果を踏まえた改良点についての討議（図2）
 - ・情報提供「プレスリリースの流れについて」



図1 全体会合

<ul style="list-style-type: none"> ・昇降機能やツボ刺激など、機能が重複している。ターゲットとする年代によっても求めるニーズが異なると思うので機能を絞ってはどうか（ツボ刺激と昇降を分けて考える） ・足踏み機能をもつ運動器具はスポーツ店にいけば類似品がある。頑丈で壊れないのであれば、個人ユースを狙うのではなく、不特定多数の人に使用してもらおう場所に置いてもらう販路を考えてみては ・木材を使用しているので、実用品というよりはインテリアにもなるデザインを望む 	<ul style="list-style-type: none"> ・生地を柔らかくして、折りたたまれやすくする ・夏冬共用ではなく、使用時期をどちらかに絞ったらどうか ・薄手のニット（ジャージ）1枚でもよいのでは、中綿はいらないかも ・需要はあると思うので、デザインをカッコよく ・柄の生地ではなく、ベースは無地で、その後ラインナップを充実させるとか ・丈については意見が様々なので、折り返すなどして長さを調節できるもの ・マタニティ向けはいいかも
↓	↓
 <p>「どの年代にターゲットを絞るか、方向性を再検討する」</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">踏み台昇降運動器具</p>	 <p>「夏の冷房対策用として使用時期を限定し、再検討する」</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">シート用保温クッション</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・購入したい価格としては4000円位であれば妥当との意見があるので、中間マージンが抑えられる場所であれば取り扱ってもらえる ・クッション材とカバーを商品として別々に販売することもよいのでは、インテリアとして置いておきたい人は中綿の硬さは気にしない ・赤ちゃん枕としての見せ方もよい、贈答用であれば6800円という価格も問題ではないと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・サイズ感について調査を行い、製品寸法の検討に生かすことが出来た。 ・産総研で出している手の寸法データがサイズを決めるベースとなったので開発がスムーズに進んだ。
↓	↓
 <p>「サンプル品をベースに販路の検討をすすめる」</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">結城紬を使用したクッション</p>	 <p>「HPを通してテスト販売に移行する」</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ボディウォッシングミトン</p>

図2 改良点と今後の方向性について

基礎となった事業

平成27年度オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

現在の担当部門

紬技術部門	部 門 長	篠塚 雅子	TEL:0296-33-4154
	主任研究員	本庄 恵美	
	"	中野 睦子	
産業連携室	室 長	磯 智昭	TEL:029-293-7213
	主任研究員	石川 章弘	